

平成26(2014)年度 法学研究科博士課程前期2年の課程 入学試験問題(一般選抜)

(科目名) 比較政治学
*次の問1～5のうち2問を選択して解答せよ。解答の順は問わないが、問題番号を付すること。(誤って3問以上解答した場合は、採点を希望しない解答を取消し線で消去すること。取消し指示がない場合は、解答順に従って2問のみを採点対象とする。)
*配点の比重はどの2問を選択した場合も同じである。
*すべての問につき、関連する理論枠組みや具体例を交えながら、単なる語句説明に終わらないよう丁寧に説明すること。
[問題は 以下]

第1問 「競争的権威主義体制」(competitive authoritarianism)とはどのような政治体制

か説明せよ。

第2問 「日本の政治はウェストミンスター化に失敗した」という言説について論評せよ。

第3問 先進諸国の福祉における「サードセクター」(third sector)ないし「社会的経済」

(social economy)の役割について説明せよ。

第4問 政治過程における「拒否権プレイヤー」(veto player)とは何か説明せよ。

第5問 グローバル経済下における「底辺への競争」(race to the bottom)とはいかなる

現象か説明せよ。